

令和5年（第79回）
小田原市主要商店街流動客調査の結果

令和6年1月

小田原箱根商工会議所

1 調査内容

本調査は、小田原市中心部主要商店街の流動客の動向を調査したもので、令和4年実施の定例調査と比較分析を行ったものです。対象調査の条件を比較すると次のようになります。

■調査日 令和4年調査（第78回） 12月10日（土曜日）
令和5年調査（第79回） 12月9日（土曜日）

■天候 令和4年調査：晴れ 気温は12時で15.7℃、18時で8.8℃
令和5年調査：晴れ 気温は12時で16.8℃、18時で12.2℃

■小田原市中心部の催事等による特殊事情

令和4年調査

- ・お堀端通り Xmas 大抽選会（抽選券・補助券配布期間）
- ・ミナカ小田原 福引大抽選会
- ・第3弾 おだわら梅丸商品券（令和4年7月1日～令和4年12月31日）
- ・いざ神奈川地域クーポン（令和4年10月11日～令和4年12月27日）
- ・おだわら子育て世帯応援券（令和4年12月1日）～令和5年1月31日）
- ・小田原駅東口エスカレーター工事
（令和4年5月10日～令和4年12月22日）

令和5年調査

- ・錦通り商店街 歳末大感謝祭
- ・東通り商店街 おいしいもの横丁 NEW ガイドマップ設置記念お客様感謝祭
- ・お堀端通り Xmas 大抽選会（抽選券・補助券配布期間）
- ・竹の花商店会 歳末感謝セール

■令和4年調査以後の商業環境の変化

EPO 令和5年4月16日閉店
ラスカ小田原5F ユニクロ 令和5年9月29日開店

■調査地点 令和5年も主要商店街の28地点、アークロードの5地点にて調査しました。

■調査時間 12：00～18：00までの6時間の各地点の通行量を計測しました。

■付随調査 主要通りの代表的な店舗で、最近の景況や人通りの状況等をヒアリングしました。

2 今回調査のまとめと今後の対応

(1) 今回調査のまとめ

■対前年比で中心部主要商店街で8.1%、アークロードで19.6%と大幅に増加

ア ハルネ小田原を含む中心部主要商店街28地点とアークロード5地点の全流動客数は、6時間累計で173,272人であり、前年より17,922人、11.5%の増加となりました。アークロードを除いた中心部主要商店街28地点では117,362人であり、前年より8,763人、8.1%の増加、ハルネ小田原とアークロードを除く中心部主要商店街27地点では106,855人であり、前年より5,183人、5.1%の増加となっています。アークロード5地点では55,910人であり、前年より9,159人、19.6%の増加となっています。

前年は、中心部主要商店街28地点で前年比9.7%の減少、アークロード5地点で前年比11.3%の減少となっていました。

中心部主要商店街28地点、アークロード5地点とも、前回は前年比で減少、今回は増加と対照的な結果となりました。またハルネ小田原については、前年の調査時期に小田原駅東口エスカレーター工事が実施されていたため、前年比の減少率、減少人数とも28地点中最も多かったのですが、今回は増加率、増加人数とも28地点中トップとなりました。新型コロナウイルスの感染者数は、前回調査を実施した令和4年12月10日には神奈川県内全体で9,067人、小田原保健福祉事務所管内で269人でした。その後、新型コロナウイルス感染症は沈静化に向かい、令和5年5月8日に、感染症法上の位置づけが5類に移行されました。このことが今回の結果に影響したと思われます。しかし、新型コロナウイルスの感染がなかった令和元年の中心部主要商店街28地点の流動客数127,269人と比較すると、9,907人、7.8%の減少となっており、まだコロナ以前の流動客数には戻り切ってはいません。コロナが完全には沈静化しているとは言えず、インフルエンザの流行もあり、諸物価等の高騰による外出を控える傾向も重なって、令和4年よりも増加したものの、コロナ以前には戻っていないのが現状だと言えるでしょう。

イ 中心部主要商店街28地点を地点別に前年と比較すると、前年より増加した地点（前年比105%以上）が14地点、横這いの地点（前年比95%以上105%未満）が7地点、減少した地点（前年比95%未満）が7地点となっています。令和4年は前年より増加が1地点、横這いが11地点、減少が16地点だったので、大きく様変わりしています。

令和4年、令和5年とも増加地点だったのは、うちょう商店街・ニッショー前の1地点でした。逆に2年連続で減少地点だったのは、中央通り・和の燻製小田原駅前店前、銀座通り・旧マルヒロ洋装店前、緑一番街・松下靴店前の3地点でした。

ウ 28地点中の流動客数上位5位までのうち、前年より増加した地点は、ハルネ小田原、錦通り・横浜銀行前の2地点、横這い地点が、お城通り・鈴廣（タイトー）前、錦通り・北條ポケットパーク前の2地点、減少地点が、ダイヤ街・旧岡西前の1地点でした。

28地点の流動客数上位5位までの地点の過去5年間の変遷を見ると、お城通り・鈴廣（タイトー）前、錦通り・横浜銀行前、錦通り・北條ポケットパーク前、ダイヤ街・旧岡西前、ハルネ小田原の5地点であり、5年間で地点の入れ替えはありませんが、順位の変動があります。お城通り・鈴廣（タイトー）前は、令和元年までは第5位でしたが、令和2年に第2位、令和3年から第1位になりました。令和2年の第1位以外は、ずっと第2位である錦通り・横浜銀行前は、過去4年間は流動客数が減少・横這い傾向でしたが、今回は増加に転じました。

流動客数上位5位までの地点について、新型コロナ前の令和元年と今回を比較した流動客数の増減率を見ると、お城通り・鈴廣（タイトー）前は48.5%増加と大きく伸びています。錦通り・横浜銀行前も1.7%増加であり、コロナ前を回復しています。一方、ハルネ小田原は23.8%の減少、錦通り・北條ポケットパーク前は20.6%の減少、ダイヤ街・旧岡西前は29.9%の減少となっており、コロナ前ほど回復していません。

28地点の流動客数合計に対する上位5地点合計の流動客数の占有率は過去5年間を通して4割台半ばで推移してきています。流動客数の前年比を見ると、28地点合計が108.1%、上位5地点合計が110.8%と、上位5地点合計の方が高くなっています。

■時間帯別に流動客数を見ると、12時台が最も多いという傾向に変化はない

28地点合計の時間帯別の動向を見ると、12時台が21,638人と最も多く、15時台が17,536人と最も少なくなっており、その差は4,102人となっています。12時台が最も多いという傾向は従来より継続しています。

駅に向かう上りと街中に向かう下りを比較すると、すべての時間帯で上りの方が多くなっています。13時台にはその差が最も開き、上りの方が下りより1,664人多くなっています。

■街中から駅に向かう上りの流動客の方が多い

28地点合計の駅方面に向かう上りと街中に向かう下りを比較すると、上りが61,396人、下りが55,966人となっており、上りの方5,430人多くあり、比率にすると、上りが流動客数の52.3%、下りが47.7%となっています。調査したすべての時間帯で上りが多かったのは、駅前通り・かごせい前、錦通り・昇玉前、中央通り・烏ぎん前、緑一番街・松下靴店前、小田原浜町線・ジャンボーナックビル横、小田原浜町線・さがみ信金駅

前支店前、お堀端通り・オダキューOX 前、お堀端通り・アジアギャラリー山帰来前、ハルネ小田原の9地点です。逆に、ダイヤ街・りそな銀行横、万葉の湯・金時前の2地点では、すべての時間帯で下りが多くなっています。

■アークロードの対前年増加率は中心部主要商店街28地点の2倍以上

ア アークロード5地点の流動は、6時間累計で55,910人となっており、前年調査の46,751人に対して、9,159人、19.6%の増加となっています。中心部主要商店街28地点の前年に対する増加率の8.1%と比較して2倍以上の高い増加率になっています。

しかし、新型コロナウイルスの感染がなかった令和元年のアークロード5地点の流動客数62,747人と比較すると、6,837人、10.9%の減少となっています。中心部主要商店街28地点の令和元年比が7.8%の減少なので、それより高い減少率になっています。令和4年時の令和元年比の減少率は、アークロードで25.5%、中心部主要商店街28地点で14.7%だったので、やはりアークロードの方が減少率が高くなっています。

イ 前年と比較した増減状況を、調査5地点を上りと下りに分けて10地点別に見ると、増加した地点（前年比105%以上）が6地点、横這いの地点（前年比95%以上105%未満）が1地点、減少した地点（前年比95%未満）が3地点となっています。東口上りと下り、ラスカ小田原熱海側下りは3割以上の増加となっています。前回調査では、増加した地点が3地点、横這い地点が3地点、減少地点が4地点となっていました。

調査5地点全体の上りと下りの前年比を見ると、上りが13.5%の増加、下りが26.0%の増加となっており、下りの増加が顕著でした。

ウ 時間帯別の流動客数を見ると、12時台が9,700人と最も多く、次いで14時台の9,530人となっています。15時台は8,796人と最も少なく、13時台、16時台、17時台は9,000人台前半となっています。上り下り別に見ると、上りが多いのは、14時台、15時台、下りが多いのは、12時台、13時台、16時台、17時台となっています。

（2）主要通りの個店ヒアリングの結果

付随調査として、主要通りの代表的な店舗8店に新型コロナウイルス感染症の影響・原材料や電気料金の高騰や値上げによる影響などについてヒアリングしました。

【新型コロナウイルス感染症の影響】

- 人の流れやインバウンドの増加が「感じられる」「戻っている」という回答が8店中6店、「感じられない」という回答が2店でした。
- インバウンドを含めた人の流れの増加が、売上げにつながっているという回答が8店中3店で

した。

【原材料や電気料金の高騰や値上げによる影響】

- ・仕入れ値が上がっており、それを「価格に転嫁している」という回答が8店中6店、原材料高騰などの「影響がない」「少ない」という回答が2店でした。

【キャッシュレスやインボイスへの対応】

- ・キャッシュレスへ「対応している」という回答は8店中6店、「対応していない」という回答は2店でした。
- ・インボイスへ「対応している」という回答は8店中5店、「対応していない」という回答が1店、不明が2店でした。

(3) 今後の対応

■小田原駅や駅に近い通り、地下街の流動客を、もっと街中へ回遊を！

アークロードやハルネ小田原、錦通り・横浜銀行前、お城通り・鈴廣（タイトー）前などの地点は、前回より流動客数は多くなっており、新型コロナの影響を脱しつつあります。一方、小田原駅からやや離れた地点は、2年連続して減少傾向となっていたり、過去5年間、流動客数が4桁に届かないままの状態になっていたりします。小田原駅や駅に近い通り、地下街の流動客を、もっと街中へ流動させる、これが今後の大きな課題であると思われます。そのためには、次のような方策が考えられます。

方策1；小田原の魅力の積極的なPR

新型コロナの5類移行に伴い、今回実施した主要な通りの個店ヒアリングでも、インバウンドの客が増えてきたというコメントがありました。小田原には、小田原城や宿場町の情緒漂うミナカ小田原など、インバウンド客にとって魅力的なスポットがあります。さらに、かまぼこ、梅干し、漬物、菓子、干物、木工など古くから栄えた産業文化を今に伝える多くの地域資産があります。また、北条時代や明治時代の様々な史跡や記念碑が散在しています。このような小田原の資産を積極的にPRし、街中を回遊してもらうようにすることが求められます。そのためには、SNSなどを活用して、市外からの観光客やインバウンド客を誘引するような仕掛けを行うことが必要だと思われます。

方策2；同時多発的なイベントの実施

今回の個店ヒアリングで「二の丸広場で行われるイベントは、その場所で完結してしまって、集客にはつながっていない気がする」というコメントがありました。大きなイベントを実施すれば、多くの人が集まります。その人たちに他の地区にも回遊してもらうには、メインのイベントに合わせて、他の地区でも同時多発的にイベントやセールを実施することも効果的です。コースを設定して、イベント自体に回遊する仕組みを組み込んだものをもっと企画していくことも有効かと思われます。

方策3；かつての小田原の中心市街地の復活

過去5年間のデータを見ると、銀座通り・二宮呉服店前、青物町・松崎屋陶器店前、国際通り・旧アメリカヤ前の3地点は、流動客数が4桁に届かず、28地点の中ではずっと下位に低迷したままになっています。これらの通りは、いずれも過去には栄えていた通りです。特に国際通りは、小田原の中心地として栄えていました。このような通りの賑わいを取り戻すことが、小田原中心市街地全体の活性化に大きな役割を果たすことに繋がると思われます。イベントや若手商業者の出店促進などのソフト事業、ハード整備などにより、これらの通りの復活が期待されます。

【小田原市中心街の流動客数の推移】

	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
	人数	人数	人数	人数	人数
東通り・地下街出入口前	4,818	4,574	6,052	4,711	6,104
おしゃれ横丁・いいだ裏	3,148	2,379	2,969	2,280	2,622
錦通り・北條ポケットパーク前	11,348	9,389	9,780	8,905	9,010
駅前通り・かごせい前	7,166	5,003	6,069	5,375	6,003
錦通り・昇玉前	4,000	3,568	3,472	3,009	3,965
錦通り・横浜銀行前	12,396	12,315	12,505	10,722	12,610
錦通り・旧マツヤ前	5,966	5,752	4,385	4,214	5,093
ダイヤ街・旧岡西前	10,839	9,426	8,322	8,607	7,599
ダイヤ街・りそな銀行横	5,150	4,537	4,431	4,471	3,897
銀座通り・フレンチ食堂 iTToku 前	1,972	1,823	1,861	1,754	2,015
銀座通り・旧マルヒロ洋装店前	1,052	981	1,050	958	817
竹の花通り・くまきん前	1,436	1,445	1,683	1,420	1,432
中央通り・和の燻製小田原駅前店前	2,401	1,721	2,096	1,984	1,750
中央通り・鳥ぎん前	1,840	1,250	1,592	1,546	1,343
緑一番街・松下靴店前	2,578	2,080	3,102	2,759	2,048
緑一番街・旧タカハシスタジオ前	2,404	2,441	2,542	2,537	2,757
大工町通り・ダイレクトパーク駐車場前	1,982	1,949	1,928	1,915	2,056
お城通り・鈴廣（タイトー）前	8,923	11,373	12,771	12,658	13,255
銀座通り・二宮呉服店前	820	647	827	727	715
万葉の湯横・金時前	2,515	2,086	2,598	2,504	2,536
小田原浜町線・ジャンポーナックビル横	3,440	3,436	3,194	3,082	3,158
小田原浜町線・さがみ信金駅前支店前	2,229	3,036	3,274	2,808	3,188
お堀端通り・オダキューOX前	6,394	3,857	5,118	4,913	4,446
お堀端通り・アジアンギャラリー山帰来前	5,597	4,126	5,098	4,793	5,128
うらちょう商店街・旧ニッショー前	2,036	1,937	1,602	1,783	1,949
国際通り・旧アメリカヤ前	495	511	543	522	541
青物町・松崎屋陶器店前	531	601	814	715	818
ハルネ小田原	13,793	9,595	10,616	6,927	10,507
合 計	127,269	111,838	120,294	108,599	117,362

令和元年：令和元年12月14日（土）晴れ

令和2年：令和2年12月12日（土）曇りのち晴れ

令和3年：令和3年12月11日（土）晴れ

令和4年：令和4年12月10日（土）晴れ

令和5年：令和5年12月9日（土）晴れ